

令和2年3月31日

福知山市議会議長 芦田 眞弘 様

予算審査委員会委員長 野田 勝康

委員会審査報告書

本委員会に付託された議案について、審査の結果、次のとおり決定したので、会議規則第80条の規定により報告します。

記

1 委員会付託議案

- ・議第170号 令和2年度福知山市一般会計補正予算（第2号）
- ・議第171号 令和2年度福知山市休日急患診療所費特別会計補正予算（第1号）
- ・議第172号 令和2年度福知山市介護保険事業特別会計補正予算（第1号）
- ・議第173号 財政調整基金の繰入れについて

2 審査の概要

3月30日に質疑、討論、採決を行いました。3人の委員から大きく8項目の質疑がありました。

初めに、民間保育所運営事業について、「0歳から2歳児クラスまでの保育料の還付方法と試算額」を問う質疑があり、「3月分の保育料から、感染拡大防止のために登園しなかった日数分を日割り計算により減免し還付を行う。保育料は公立・私立園とも市が徴収しており、還付についても市が窓口となる。還付金額は全体で620万円程度と見込んでいる。」との答弁がありました。

次に、雇用調整支援事業について、「雇用調整支援補助金に係る日数及び人数の算定根拠」を問う質疑があり、「日数については、国の雇用調整助成金の上限である100日とした。また対象者数については、申し込みは50社程度で、平均10人程度の雇用があると想定し、ローテーション等により、その4割程度が休まれると見込み、対象者数を200人と算出した」との答弁がありました。続いて「相談窓口の整備内容」を問う質疑があり、「本庁舎の産業観光課に窓口を設置し、臨時職員1名を配置する。総合的な窓口も検討していく必要もあるが、事業所のプライバシーなど様々な点も考慮して検討したい」との答弁がありました。委員からは、緊急性が高い状況であり、新型コロナウイルス

ルス感染症専用の総合ワンストップ窓口を設置して必要な対応をお願いしたい旨の意見がありました。

次に、新型コロナウイルス対応緊急事業者向け相談会事業について、「相談者の費用負担の有無」を問う質疑があり、「相談者の費用負担は発生しない」との答弁がありました。

次に、議第171号の休日急患診療所費運営経費について、「医療従事者の感染防止のための物品の積算根拠」を問う質疑があり、購入物品の単価と数量等について詳細な説明がありました。続いて、「物品の入手の見通し」を問う質疑があり、「医療用物品についても入手が難しい情勢となっているが、しっかりと確保に努めたい」との答弁がありました。

次に、議第173号の財政調整基金の繰入れについて、「なぜ繰越金ではなく財政調整基金なのか」を問う質疑があり、「繰越金は、4月から5月までの出納整理を経ないと、その額がはっきりしないため、現段階で計上することは尚早と考えている。それよりも、今回の災害級の社会不安に対応する財源として、財政調整基金を活用することが適当であると判断した」との答弁がありました。また、「国の対策に市が支出するのはなぜか」を問う質疑があり、「国の救済措置が行き届かない部分を市の制度で補っていきたい」との答弁がありました。

次に、討論を行いました。

反対

なし

賛成

- ・新型コロナウイルス感染症の予断を許さない状況のなか、職員の取り組みに深く敬意を表したい。今回提案された諸事業については、国と連携し時機を逸することなく迅速に対応するものであり、すべての議案に賛成する。

3 審査結果

- ・議第170号 全員賛成で原案可決
- ・議第171号 全員賛成で原案可決
- ・議第172号 全員賛成で原案可決
- ・議第173号 全員賛成で原案可決